

会 議 内 容

※委嘱状交付 5 名（堤委員欠席）

1. 正副委員長選出

委員長 吉田英樹氏（中標津町小中学校 PTA 連合会会長）

副委員長 小柳ひろみ氏（中標津町生涯学習委員会児童生徒教育部会部会長）

2. 食品衛生に関する講話

講師 中標津保健所生活衛生課長 玉置真一氏

講話内容 食中毒の発生状況、食品衛生法の改正（ハサップ（HACCP）に沿った衛生管理）

3. 議 事

（1）令和 2 年度特定給食施設等の衛生指導結果について（資料 1）

質疑なし

（2）令和 2 年度学校給食施設等定期検査結果について（資料 2）

質疑なし

（3）令和元年度学校給食に関する意見要望について（資料 3）

質疑なし

（4）新型コロナウイルス感染症対策による学校給食の対応等について（資料 4）

質疑なし

（5）その他

（吉田委員長）

給食の量が、献立によって大小の差があるため、概念にとらわれず、その場合は 1 品食数を減らして他の献立の量を多くする等の検討をして頂きたい。

（井の具材が、内容によって、少ない場合があるため、副菜を減らして井の具材を増やしてほしいとのこと）

※回答を求めなかったため、その場で会議は終了しましたが、吉田委員長の質問については、井の時は副菜を提供しておらず（井と汁物のみ）、他の献立と勘違いしているところはあるかもしれないが、他の献立にしても、カロリー計算の上、提供しており、どうしてもカロリーが高い献立の時は、量が少なくなってしまう。

主食、副食、副菜、汁物とバランスよく献立を作成していることから、量が少ないからとの理由で副菜を減らすとはならないため、止むを得ないと判断します。

量の問題は、体格差及び男女差により、違いがあるため、変更の有無は難しい所があります。